

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市ひとり親家庭家計相談事業			事業番号	014-133
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(5) 厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①ひとり親家庭などへの支援			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合			
		寄与するKPI	有	現状値	59.5%(2019年度)	目標値	全国を下回る(2025年度)	
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう	ターゲット	1.2		
		有	取組	ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援				
3	実施根拠 (根拠法令、条例等)	有・無	指標名	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合				
		有	現状値	堺市：59.5%、政令市：54.5%(2019年度)	目標値	政令市の割合を下回る(2023年)		
4	事業開始年度	令和 2 年度		点検対象年度	令和 7 年度			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	ひとり親家庭の父母	対象数	約8,000	単位	世帯	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	経済的に不安を抱えるひとり親世帯等が、家計に関するさまざまな悩みをファイナンシャル・プランナー（FP）に相談し、専門的な視点から家計の改善策の助言を受けることで、生活の安定を図る					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容：日本ファイナンシャル・プランナーズ協会から派遣されるFPIによる無料の個別相談 実施場所：堺市母子家庭等就業・自立支援センター（堺市総合福祉会館） 相談日時：平日、日曜、夜間を含む日程の中で、1人1時間程度の相談時間（月4～5回の開催） 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	相談者の満足度	%	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	100	100	100	100
			実績値	87	100		
達成率	87%	100%					
当該指標を選定した理由		ひとり親家庭が経済的に安定した生活をするために、相談を契機とした気づきや理解が重要であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		アンケートによる満足度					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	相談件数	件	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	110	110	110	
			実績値	41	40		
達成率	37%	36%					
当該指標を選定した理由		ひとり親家庭の経済的な安定を支援するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		整備可能な相談体制の最大値					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市ひとり親家庭家計相談事業	事業番号	014-133
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	989	963	998	963	998
13 財源内訳					
国支出金	494	480	498	481	498
府支出金			0		0
市債			0		0
その他 ()			0		0
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
一般財源	495	483	500	482	500
14 人件費 (b)	820	820	820	820	810
15 年間経費(c)=(a)+(b)	1,809	1,783	1,818	1,783	1,808

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R4	決算				R4	決算		
16 事業費内訳	消耗品	R4	決算	0		R4	決算		
		R5	予算	35	18	R5	予算		
	堺市ひとり親世帯家計相談運営業務	R4	決算	963	482	R4	決算		
		R5	予算	963	482	R5	予算		
		R4	決算			R4	決算		
		R5	予算			R5	予算		
		R4	決算			R4	決算		
		R5	予算			R5	予算		
	R4	決算			R4	決算			
	R5	予算			R5	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
17 ① 相談件数	件	41	40
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,783	1,783
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	43,488	44,575
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>相談件数は微減したものの、予約数は49件と増加傾向にある。</p> <p>令和4年度より、区役所での相談を受け付け開始したことにより、必要とする方へ具体的に案内ができ、予約数の増加に繋がりました。</p> <p>令和5年度は、貸付を受けるまたは受けている方や、子どもが進学する方など、より具体的に相談が必要な方に案内をしていくことにより、今後相談者は増加を目指します。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援に寄与する取組として、現在の生活や家計の把握、教育資金や老後資金等将来の見通しを確立するための支援等を実施している。必要な収支を明確にすることで、収入を得るための就労に関する意識変容や支出を抑えるための適切な制度利用を促進している。</p> <p>令和5年度は、FPの先生との意見交換を行い、より身近に専門的な家計相談を受けることができるよう事業の実施方法にも工夫を凝らしている。</p>
----	---